

施策評価シート(平成24年度評価実施)	担当部課名	文化スポーツ課	関連部課名	学校教育課・企画広報課・健康推進課・観光商工課・児童課・市民課・福祉課・長寿課
---------------------	-------	---------	-------	---

基本目標	市民とともに歩むまちづくり【協働・行財政運営】
------	-------------------------

施策名	男女共同参画
-----	--------

男女が対等な立場で個々の個性と能力を活かした活力あるまちとなるように、男女の人権の尊重や就業における男女平等の推進、家庭や地域生活における男女共同参画、女性が参加しやすい新たな市民活動の育成・支援などの取組を推進します。

施策が目指す蒲郡市の将来の姿

- 男女が対等なパートナーとして家庭・地域・職場を支えています。
- 固定的な役割分担意識にとらわれることなく、市民の一人ひとりが個性と能力を生かした活力あるまちとなっています。

◆具体化した施策の取り組み実績

1 男女の人権の尊重

項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度計画
男女共同参画についての周知	○情報紙「はばたき」の全戸配布・ホームページによるプラン、イベント等の情報発信(企画広報課)	○情報紙「はばたき」の全戸配布・ホームページによるプラン、イベント等の情報発信(企画広報課)	○情報紙「はばたき」の全戸配布・ホームページによるプラン、イベント等の情報発信
家庭教育の充実	○親子ふれあい活動の開催(学校教育課) ○個性を尊重した子育てのための保健指導(健康推進課)	○親子ふれあい活動の開催(学校教育課) ○個性を尊重した子育てのための保健指導(健康推進課)	○親子ふれあい活動の開催(学校教育課) ○個性を尊重した子育てのための保健指導(健康推進課)
人権啓発活動の推進	○人権週間啓発事業・よろず相談・中学生による1日人権擁護委員会(市民課) ○いじめ、虐待等の早期発見のための教育相談週間の設置(学校教育課) ○広報、情報紙を通じて女性や子どもなどへの暴力根絶について啓発(企画広報課)	○人権週間啓発事業・よろず相談・中学生による1日人権擁護委員会(市民課) ○いじめ、虐待等の早期発見のための教育相談週間の設置(学校教育課) ○広報、情報紙を通じて女性や子どもなどへの暴力根絶について啓発(企画広報課)	○人権週間啓発事業・よろず相談・中学生による1日人権擁護委員会(市民課) ○いじめ、虐待等の早期発見のための教育相談週間の設置(学校教育課) ○広報、情報紙を通じて女性や子どもなどへの暴力根絶について啓発

2 政策・方針決定過程への男女共同参画

項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度計画
女性団体・グループの育成	○女性団体連絡会による「男女いきいきフォーラム」の開催 ○「女性団体連絡会だより」発行に伴う用紙の支給(企画広報課)	○女性団体連絡会による「男女いきいきフォーラム」の開催 ○「女性団体連絡会だより」発行に伴う用紙の支給(企画広報課)	○女性団体連絡会による「男女いきいきフォーラム」の開催 ○「女性団体連絡会だより」発行に伴う用紙の支給
女性教育指導者研修会への市民派遣	1名派遣(企画広報課)	1名派遣(企画広報課)	2名派遣

3 就業における男女平等の推進

項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度計画
改正男女雇用機会均等法等の周知	商工会議所会報にて周知啓発(商工観光課)	商工会議所会報にて周知啓発(商工観光課)	商工会議所会報にて周知啓発(観光商工課)
ワーク・ライフ・バランスについての周知	商工会議所会報にて周知啓発(商工観光課)	商工会議所会報にて周知啓発(商工観光課)	○講座開催 ○商工会議所会報にて周知啓発(観光商工課)

#### 4 家庭・地域生活での男女共同参画

項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度計画
男女共同による子育て意識の啓発	「パパママ教室」の開催 (健康推進課)	○「パパママ教室」の開催(健康推進課) ○「パパ講座」の開催(児童課)	○「パパママ教室」「せんばい パパママ教室」「大好きパパ の歯みがき教室」(健康推 進課) ○パパ講座(児童課)
子育て相談・育児相談の充実	○子育て相談の実施。子育てに関する教室の開催。(健康推進課) ○電話、面接、メール、児童館への出張相談。(児童課)	○子育て相談の実施。子育てに関する教室の開催。(健康推進課) ○電話、面接、メール、児童館への出張相談。(児童課)	○子育て相談の実施。子育てに関する教室の開催。(健康推進課) ○電話、面接、メール、児童館への出張相談。(児童課)

#### 5 持続的な地域づくりと協働による男女共同参画の推進

項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度計画
地域福祉活動支援	—	○「お見合いパーティ」の実施(市後援) ○地域福祉計画に基づく住民懇談会の開催と組織作りの啓発(福祉課)	○「がまコン(まちの魅力再発見と人との出会いコンパ)」の開催(市後援) ○災害時要援護事業等について地域で懇談会を開催(福祉課・長寿課)
多文化共生活動の充実	○日本語教室の開催・日本語スピーチコンテストの開催・在住外国人との交流事業(企画広報課)	○日本語教室の開催・日本語スピーチコンテストの開催・在住外国人との交流事業(企画広報課)	○日本語教室の開催・日本語スピーチコンテストの開催・在住外国人との交流事業

◆評価指標

指標名	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	将来目標
男女の人権の尊重	目標値		男女共同参画社会に対する理解と促進	男女共同参画社会に対する理解と促進	男女が対等なパートナーとして家庭・地域・職場を支える
	実績値	情報紙等による周知啓発・人権週間啓発事業・家庭教育事業の実施	情報紙等による周知啓発・人権週間啓発事業・家庭教育事業の実施		平成32年度
政策・方針決定過程への男女共同参画	目標値		政策・方針決定過程への女性の参画機会の充実	政策・方針決定過程への女性の参画機会の充実	市民の一人ひとりが個性と能力を生かした活力あるまち
	実績値	女性団体連絡会の育成・研修会へ市民派遣	女性団体連絡会の育成・研修会へ市民派遣		平成32年度
就業における男女平等の推進	目標値		職場、仕事での男女共同参画の推進・多様な働き方の支援	職場、仕事での男女共同参画の推進・多様な働き方の支援	男女が対等なパートナーとして家庭・地域・職場を支える
	実績値	商工会議所会報にて周知啓発	商工会議所会報にて周知啓発		平成32年度
家庭・地域生活での男女共同参画	目標値		家庭・地域での男女共同参画の推進	家庭・地域での男女共同参画の推進	男女が対等なパートナーとして家庭・地域・職場を支える
	実績値	子育てに関する教室の開催や相談事業の実施	子育てに関する教室の開催や相談事業の実施		平成32年度
持続的な地域づくりと協働による男女共同参画の推進	目標値		地域福祉活動と多文化共生活動の充実	地域福祉活動と多文化共生活動の充実	市民の一人ひとりが個性と能力を生かした活力あるまち
	実績値	日本語教室、地域との交流事業の実施	日本語教室、地域との交流事業、地域住民懇談会の実施		平成32年度

◆指標の説明・考え方

指標名	説明・考え方
男女の人権の尊重	男女の固定的役割分担意識を解消し、地域や学校、企業と連携しながら男女共同参画教育の充実を図る。女性や子どもに対する暴力の予防と根絶に向けた広報啓発活動と相談体制の充実。
政策・方針決定過程への男女共同参画	各種審議会をはじめ、政策・方針決定過程や職場等において、女性の参画機会の充実を図る。地域活動における男女共同参画意識の普及啓発。
就業における男女平等の推進	多様な職業・職種や起業など職業意識の啓発により、職場や仕事での男女共同参画を目指す。ワーク・ライフ・バランス及び改正男女雇用機会均等法等の周知。
家庭・地域生活での男女共同参画	男女共同による子育て意識の啓発など、家庭での性別による固定的役割分担意識の解消を図る。地域社会活動に多様な人々が参加できるよう促進する。
持続的な地域づくりと協働による男女共同参画の推進	地域福祉活動の促進や多文化共生活動の充実。

◆指標の分析

男女共同参画全般に対する意識啓発は情報紙やホームページ、チラシ等にて発信しており、少しずつだが市民に浸透しつつあると思われる。

子育てに関しては子育て教室の充実や若い世代の意識向上のため、男女共同による子育てが実践されている一方で、仕事が忙しくなかなか家事育児に関われない男性が多いのも現状である。

政策・方針決定過程や地域活動への女性の参画はあまり進んでいない。

地域福祉活動に関しては地域懇談会の実施など、地域と連携して充実を図っている。多文化共生活動については、まずは一住民として地域に馴染むことから始めている。

◆今後の方針

誰もが希望を持って生活できる活力ある社会を築き、男性も女性も性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現のために、政策・方針決定過程や地域活動における女性の積極的な参画が必要と考える。

また男女共同参画を「女性の問題」として考えている男性が多く、男性の視点からも男女共同参画社会を捉えることが必要である。

仕事と子育ての両立のため、女性の就業継続支援やワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)が求められている。

今後の  
施策展  
開

固定的な役割分担意識にとらわれず、市民の一人ひとりが個性と能力を発揮できる活力あるまちづくりを推進するために、男女共同参画社会の形成は必要不可欠である。地域や学校、企業と連携しながら男女共同参画社会を目指す。

課長評価	構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
	施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
	コメント	「蒲都市男女共同参画プラン」が策定されて11年が経過したが、日本の社会においては、まだまだ男女の固定的役割分担意識が根強くよく残っているのが実情であり、市民に十分理解されているとはいいがたい。家庭・地域社会・就業面等、各方面において十分理解を深めるため、さらに、広報啓発活動を推進することが必要と考える。

部長評価	施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり順調に進行している。
	コメント	これまでの取り組みによって、男女協同参画の理念そのものは浸透しつつある。しかし、具体的・個別的な段階となると、まだまだ偏見や先入観に妨げられる部分が多い。日本の社会風土特有の課題と決めつけてしまうと進展は難しいので、ダイナミックな啓発活動も含めて、継続的に取り組んでいきたい。

施策に属する事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く事業費(千円)	人件費(千円)	人工	総合評価	事業の種別	市長マニフェスト	実施計画
6-3	企画広報課	21	男女共同参画推進事業	1,094	3,015	0.50	B	カ	—	○